

はんだ付け実習

チップ部品及びディスクリート部品などの手はんだ付け作業に必要な知識や技術の習得をめざした、はんだ付け作業の実習講習会を開催します。

実際の実装現場を想定した京都実装技術研究会オリジナルの練習基板を用いて、基礎的な内容からスタートし、現場に必要な工夫の仕方など、様々な手法を試行できる実習です。ぜひご参加ください。

○京都実装技術研究会オリジナル基板とは・・・

研究会が開発設計した基板で、0402から3216までのチップ部品、ディスクリート部品、コネクタ類、面実装部品、より線などはんだ付け実習・実験ができる基板です。実際の実装に近い多層基板となっています。

1 日時

令和元年12月19日(木) 午前10時00分～午後4時00分

2 場所

京都職業能力開発促進センター(ポリテクセンター京都) 203教室
京都府長岡京市友岡1丁目2番1号(TEL:075-951-7391)

3 内容及び講師

(1)内容

- ① はんだ付け技術について(座学)
- ② はんだ付け実習(チップ部品及びディスクリート部品等の手はんだ付け練習)

(2)講師

実装技研 実装技術アドバイザー 河合 一男氏
双和電機株式会社 古川 勝彦氏
双和電機株式会社 岩田 智寛氏

4 受講者数等

- (1) 募集数 15名(先着順、1名/社、なお、応募少数の場合は同一事業所から複数名の受講を受付ます。)
- (2) 受講対象者 現場にて実装作業に従事されている方で、はんだ付け技術の基礎から、自社の課題に応用できる特殊事例まで具体的な実習を交えて学びたい方。
- (3) 申込締切 12月10日(火)

5 受講料及び持参品

- (1) 受講料 2,000円(税込) 基板・部品代として当日現金にて徴収
- (2) 持参品 筆記具、作業できる服装
はんだ付け用具一式
(はんだゴテ、やに入りはんだ、社内にある複数種類のコテ先、実装部品など)

6 申込先

京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当
TEL 075-315-8634 FAX 075-315-9497
E-mail jisso@kptc.jp

- 7 主催 京都府中小企業技術センター
共催 京都実装技術研究会

京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当 宛

E-mail jisso@kptc.jp FAX 075-315-9497

お申し込みは、できる限りE-mailでお願いします。

令和元年度 実装技術スキルアップセミナー I (はんだ付け実習) 参加申込	
会社名	
所在地	
氏名	
所属	
電話番号	
E-mail	
手はんだ付 技能レベル	初心者・実装従事者・社内指導者・その他 ()
追加希望	定員に空きがあれば、受講者追加を希望 する・しない

受講者の追加をご希望の場合は締め切り後に事務局から連絡させていただきます。

なお、実装部品は以下のタイプが実習可能です。
社内で使用している部品がありましたらご持参ください。

チップ部品 (JISサイズ 1005、1608、2012、3216) 各サイズ約20~30個
マイコンなど (28-pin QFN(5x5mm)) 例CP2101など 2個
マイコンなど (OUTLINE SSOP 16) 例UPC8105GRなど 2個
コネクタ (S8B-PH-SM3) 2個
コネクタ (10FMS-1.0SP-TF) 2個
ダイオードなど (STO-220) 例DF30JC4など 3個
3端子レギュレータなど (PW-Mold) 例TA7805Fなど 3個